

▶ 東高生徒 アメリカでも署名活動

3月14日、赤れんがパークで、外務省の「架け橋プロジェクト」による国際交流のため米国を訪問した東舞鶴高校の生徒が、その活動報告会を開催しました。

国際文化コースの12人は、ロサンゼルス、ヒューストン、グアムを訪問し、現地の高校や大学で舞鶴市の魅力やユネスコ世界記憶遺産登録に向けた取り組みなどを英語で紹介。さらに登録への応援署名活動も行いました。

この日、生徒たちは現地で行ったプレゼンテーションを披露。集めた約60人分の署名を市長に手渡しました。



①現地でいったプレゼンテーションを披露 ②英語で署名へのお願い
③「岸壁の母」を合唱 ④集めた署名を市長に手渡す
⑤現地の様子や感想など市長と歓談



▲突然始まったパフォーマンスに驚く守屋さんとご家族

▶ 100万人目をフラッシュモブで祝う

3月16日、赤れんがパーク赤れんが2号棟（市政記念館）の利用者が100万人を達成したことを記念し「フラッシュモブ（※）」による記念イベントが行われました。

フラッシュモブ参加者たち約30人は、西城秀樹「YOUNG MAN (Y.M.C.A.)」の曲が流れ始めると、仮装姿やカラフルなアフロヘアのかつらをかぶって、曲に合わせて踊り出しました。

最初は驚いていた100万人目の利用者の守屋誠さん（大阪府）も、途中から笑顔で一緒に踊って楽しみました。

※フラッシュモブ：広く呼びかけられた有志が、指定された日時、場所に集まり音楽やダンスなど突然のパフォーマンスを行うこと

▶ まいづる児童合唱団 卒団する仲間と最後の合唱

3月9日、総合文化会館でまいづる児童合唱団の卒団式と発表会が開催されました。

卒団式の後、卒団する小学6年生11人を含む33人が、日頃の練習の成果を来場者の前で披露。「絆」「ふるさと」「WAになっておどろろ」など17曲を美しい響きで歌い上げ、会場から温かい拍手が児童たちに贈られました。

まいづる児童合唱団は、「いい顔・いい声・いい心」をキャッチフレーズに本市で唯一の少年少女による合唱団として活動。毎週土曜日の練習のほか、演奏会や市のイベントなどに出演しています。



▲思いを込めて声高らかに歌う児童たち

新団員募集中！

【対象】小学4～6年生 【募集定員】20人程度
【申し込み方法】所定の用紙（各小学校、社会教育課に備え付け）で、まいづる児童合唱団事務局（社会教育課内、☎66・1073）へ。

▶ ランニング + バス = 「ランバス」

3月9日、ランニングとバスを組み合わせ、初心者でも遠くの景色や人との出会いを楽しめるイベント「ランバス」が行われました。

これは「舞鶴市政策づくり塾」の塾生たちが、市民が路線バスに親しむ機会となるものを新たに創出しようと考案したもので、京都交通(株)舞鶴営業所の協力を得て実施。

今回の内容は、赤れんがパークからそれぞれのペースで西舞鶴駅まで走った後、東舞鶴行きのバスに乗ってスタート地点まで戻ってくるというもの。一般参加者を含む15人が早春のまちをランニングとバスの両方で楽しみました。

塾生たちは今回のイベントの成果を踏まえ、さらにより形で「ランバス」の楽しみ方を検討する予定です。

①赤れんがパークをスタート ②自衛隊棧橋前 ③五老岳入り口付近
④伊佐津川 ⑤城門前 ⑥JR西舞鶴駅前にゴール
⑦路線バスに乗る ⑧バスの中も楽しく ⑨市役所前に到着



①ソーラーカーの制作 ②竹伐採装置の実験機
③液状化再現装置 ④画像処理を用いたのオープントースターの制御
⑤市長による講演「舞鶴市の近未来像」

▶ 夢への挑戦！

3月7日と8日、ポリテクカレッジ京都で「ポリテックビジョン in 舞鶴 2014」が行われました。

学生たちは、これまで取り組んできた研究成果を、少し緊張した様子ながらも、自信を持って力強く発表していました。

同校は、技術革新に対応できる実践技術者を育成するほか、地域の産業界の求めに応じて多様な教育訓練を実施する短期大学校です。現在、住居環境科、生産技術科、電子情報技術科が設置されています。

全国大会出場おめでとう

常塚光（乙訓高2年、城南中出身）

全国高等学校選抜バドミントン大会
（3月20日～24日、長野県）

藤原麻由（白糸中2年）

都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会
（3月27日～30日、静岡県）

【いずれも学年は平成25年度。敬称略】